令和5年度　石垣中学校　グランドデザイン

【校訓】　「文武両道」

「学校教育目標」と「重点目標」

【学校教育目標】

- 自ら考え、主体的に学習する生徒（知）
- 勇気を持って行動する、心豊かな生徒（徳）
- 生命を尊重し、心身ともにたくましい生徒（体）

【経営の重点】

1. 「あいさつ・時間・美化」を意識した教育活動（凡事徹底）
2. 授業を大切にし、主体的に学習する態度の育成（確かな学力の育成）
3. 自他の生命を尊重する心と規範意識の育成（豊かな心の育成）
4. 健康の保持増進・体力の向上と食育の推進（健やかな体の育成）
5. 信頼関係を基盤とした生徒支援（生徒支援体制の確立）
6. 夢や希望を育み望ましい勤労観・職業観の育成（キャリア教育の充実）

【生徒の実態】

- ○ 明るく素直である
- ○ 諸活動に積極的である
- ● 自己肯定感が低い
- ● 自学自習力が身についていない

【めざす生徒像】 一生懸命がかっこいい

① 自分の夢の実現につながる知識・技能を身につけた生徒
② 探究心をもち、自分の考えを表現することのできる生徒
③ 学びに向かう力を身につけた生徒
④ 互いによさを認め、人とのつながりを大切にする生徒
⑤ 心身ともに健康で、粘り強くやり遂げる生徒

【めざす学校像】

笑顔と活気のある信頼される学校

【めざす教師像】

率先躬行、学び続ける、信頼される教師

豊かな人間性

- 教育活動全体をとおして、「生きる力」の礎となる「心の教育」を推進
- 「特別の教科　道徳」を要として、道徳的な実践力を育む指導の充実
- 人としての在り方、生き方を身につけさせる指導の充実
- 各教科の学習や学校行事、体験活動を関連づけた道徳教育・人権教育の充実
- 生徒会の活性化と「石中三点セット」の推進

健康・体力

- 教科体育と体育的行事等の充実を図り、体力・泳力の向上
- 運動部活動の活性化と適正化を推進し、心身の健全育成
- 感染症の理解と予防の徹底
- 保健・安全及び食に関する指導の充実

資質・能力の育成

何ができるようになるか ○学校教育の基本

① 学習したことや体験したことを活かすことができる。
② 主体的に判断し、課題解決することができる。
③ 多様な考えを受け入れ、協働的に学び、自分の考えをよりよくすることができる。

何が身に付いたか ○学習評価を通じた学習指導の改善

① 学習したことや体験したことと、学習活動や日常生活等を比べたり、つなげたりしている。
② 主体的に判断し、課題解決の方法を見いだしている。
③ 自分の考えを持ち、学び合うことを通して、自分の考えを広げたり認めたりしている。

何を学ぶか ○教育課程の編成

① 自ら学び、考え、表現する力を身につける。
② 基礎学力を身につける。
③ 家庭と連携した学習習慣の確立を図る。

どのように学ぶか ○教育課程の実態

①「勇気づけの教育」の推進
② 石垣市スタンダートの授業実践
③ 学年間や教科間のつながりを踏まえた活動

子供の発達をどのように支援するか ○配慮を必要とする子供への指導

- ☐ 生徒支援会議の充実（職員間の情報共有）
- ☐ SCと連携し、一人一人の教育的ニーズの把握と支援

実施するために何が必要か ○指導体制の充実、家庭・地域との連携・協働

- ☐ 校内研修の充実
- ☐ 校区内三小学校と連携した教育の推進
- ☐ 子ども支援のための外部機関等との情報共有・協働
- ☐ 家庭、地域との情報共有及び連携、協働

安心・安全を守る

- ☐ 教育活動全体における安全対策
- ☐ 安全教育・防災教育の充実
- ☐ 認め合い、安心して過ごせる教室、学校づくり

開かれた学校づくり

- ☐ 学校だより・学校HP等による積極的な情報発信
- ☐ 家庭・地域との連携・協力
- ☐ 学校評議員制度の充実